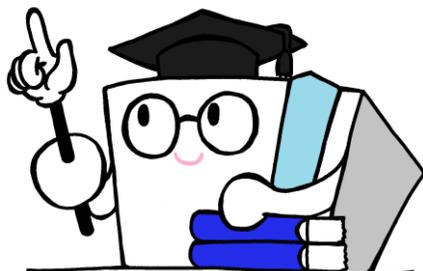


# MyOPAC での 文献取寄せについて

MyOPAC文献取寄せサービスの登録をすると、  
下記のサービスが受けられるようになります。

1. 学内他キャンパスからの  
コピーの取寄せ
2. 他大学からのコピーの取寄せ
3. 他大学からの図書の借用



東京大学駒場図書館情報サービス担当  
カウンター受付：平日9：00-17：00  
電話：03-5454-6093（内線：46093）  
FAX：03-5454-6105  
E-mail: cill@lib.c.u-tokyo.ac.jp

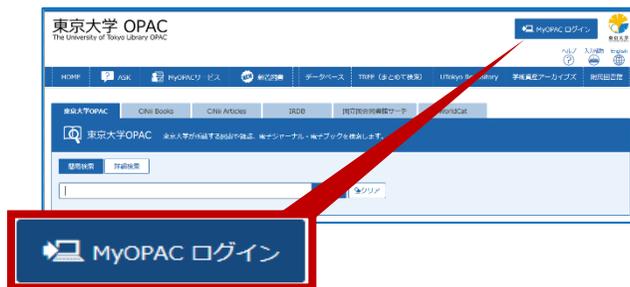
## MyOPACにログインする

### MyOPACとは

MyOPACは、Web上のサービスや、よく使う資料・  
検索ツールなどにアクセスできる「あなた専用の」  
サービスの入口です。

### ログイン方法

東京大学OPACにアクセスし、画面上部のボタンを押  
してログインしてください。



### UTokyo Account

UTokyo Accountでログインできます。

### 図書館アカウント

UTokyo Accountの交付のない方は  
図書館アカウントでログインしてください。  
※図書館利用証の右下の数字の下10桁です。  
初期パスワードはカウンターで発行します。  
(平日9：00-17：00)

## 他キャンパスからのコピー取寄せ

MyOPACにログインした状態で資料を検索します。  
検索結果の中から詳細画面に進むと、所蔵館一覧と  
利用可能なサービスのボタンが表示されます。



### 文献コピーの取り寄せ（紙媒体）

所蔵館でコピーを取って学内便で駒場図書館に送付  
します。※公費の場合は、研究室等に直接送付する  
こともできます（但し通常の学内便が届く範囲内）。

### 文献コピーの取り寄せ（PDF閲覧）

所蔵館でPDF化してサーバにUPします。  
学内ネットワークに接続されたPCからアクセスし、  
閲覧・印刷してご利用ください。  
※1部のみ印刷できます。  
※駒場図書館内に印刷環境はありません。  
※PDFはパソコン等に保存できません。  
※他者に印刷物又はPDFを配布することは厳禁です。  
※2週間の閲覧期限があります。

### 複写料金

モノクロ20円/枚、カラー60円/枚  
20円/ページ（見開きでA3まで）

※ボタンが表示されないものはサービス対象外です。  
※一論文ずつお申込みください。

## 他大学からのコピー取寄せ

### 欲しい巻号が東大にない場合

東大に所蔵があるが希望の巻号が所蔵されていない場合は左に表示されるメニューの「他大学から取寄」ボタンからお申込みください。



### 東大に所蔵していない資料の場合

検索時に「CiNii Books」タブに切り替えて検索します。



書名の右に表示される「他大学から取寄」ボタンからお申込みください。

※希望の資料がヒットしない場合、MyOPACサービス「学外への文献複写・貸借申込」から書誌事項を入力してください。

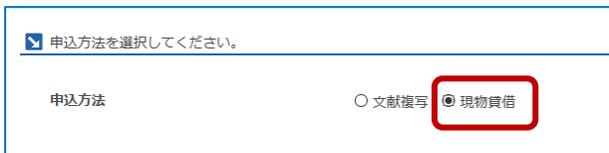
### 複写料金・入手までの期間

- 複写料金は所蔵館により料金が異なりますが概ね**30円～60円/枚 + 送料**程度です。
  - 送付にかかる期間は**3日～1週間**程度です。所蔵館の処理状況・郵便事情により前後します。
  - 他機関からの取寄せは**紙媒体のみ**（PDF不可）です。
- ※**1論文ずつ**お申込みください。

## 他大学からの図書借用

### 申込み方法

申込み方法は3ページと同じです。入力画面で「現物貸借」を選んでください。



借用できる資料は原則図書のみです。雑誌・マイクロフィルム・CD・DVD等、図書以外の資料は対象外となります。

### 料金

往復の郵送料をご負担いただきます。概ね**2000円前後**かかります。梱包時の大きさや重さによって前後します。

### 借用期間・注意事項

- 借用できる期間は所蔵館の規定によります。学内の資料より貸出期間が短い場合もあります。
- 館内利用（駒場図書館内のみでの利用）や、複写不可などの条件を付される場合があります。
- 返却期限日は、相手館から発送された日から設定されます。利用開始が遅れると、その分利用できる期間は短くなります。
- 他館から借りた資料は必ず**カウンターへ返却**してください。**ブックポストは使用不可です。**
- 1冊につき1件**でお申込みください。上下巻など複数巻の取寄せをご希望の場合は、それぞれの巻ごとに分けて申込んでください。

## 注意事項

### 申込にあたって

- 一旦受付された申込はキャンセルできません。
- 申込後の予算（私費・公費）の変更はできません。
- 駒場Iキャンパス内（研究室を含む）に所蔵がある場合は、まずそちらをご利用ください。利用できなかった場合はその旨を通信欄にご記入ください。
- 申込前に電子ジャーナル・電子ブックを利用できるかご確認ください。

### 私費ご利用の方へ

- 文献は参考調査・相互利用カウンターにて料金のお支払いと引き換えでお渡しします。
- 支払い受付は**平日開館日9：00-16：30**です。
- 領収証を発行します。

### 公費（大学運営費）ご利用の方へ

- 文献は参考調査・相互利用カウンターでお渡しします。文献は閉館時刻10分前までの間いつでも引渡し可能です。
- 料金は後日予算振替となります。
- 駒場図書館で利用できるのは**大学運営費のみ**です。科研費等をご使用の場合は、専攻事務や部会担当者を立て替え払いなどの手続きをご確認ください。

## 海外からの取り寄せについて

- MyOPACよりお申込みください。通信欄に「海外からの取寄せ希望」と入力してください。
- 経費・取寄せにかかる期間等、諸条件については担当から追ってご連絡します。

## ●他大学の図書館を訪問利用する

事前の申請、紹介状の発行等\*が必要になる場合があります。メール又は参考調査・相互利用カウンターでお申込みください。



他大学・他機関の図書館の利用  
<https://www.lib.u-tokyo.ac.jp/ja/library/komaba/user-guide/campus/external-libraries>

利用したい図書館・資料・日程を予め決めてください。相手館から許可をいただいてから紹介状を発行します。処理に少々時間がかかりますので、日にちに余裕をもってお申込みください。

\*紹介状や事前照会が不要の図書館もあります。訪問したい図書館のホームページの学外者向けの案内をご参照ください。

## ●公共図書館を利用する

利用したい資料を公共図書館で所蔵している場合があります。公共図書館のOPACを横断検索できる下記の検索サイトをご活用ください。



カーリル・ローカル  
<https://calil.jp/local/>

## ●国立国会図書館を利用する

訪問利用にあたり、事前申請は必要ありません。貸出サービスは行っていませんが、閲覧・複写・データベースの利用等ができます。



国立国会図書館  
<https://www.ndl.go.jp/>

## ●JETROアジア経済研究所図書館を利用する

駒場図書館をホームライブラリとしている方は、JETROアジア経済研究所図書館（千葉）の貸出サービスを受けることができます。参考調査・相互利用カウンターで利用申込み受付中です。



アジア経済研究所図書館の訪問利用について  
<https://www.lib.u-tokyo.ac.jp/ja/library/komaba/user-guide/campus/external-libraries/ide>

## ●E-journal & E-book Portal

東大で契約している電子ジャーナル・電子ブックを探せます。EZproxy 経由で学外から利用可能なタイトルには  via Off-Campus access service アイコンが表示されます。



E-journal & E-book Portal  
<https://www.lib.u-tokyo.ac.jp/ja/library/contents/database/1>

## ●国立国会図書館デジタルコレクション

国立国会図書館で収集・保存しているデジタル資料を検索・閲覧できるサービスです。公開範囲が「ログインなしで閲覧可能」となっているものはネット環境にあればどこからでもアクセス可能です。公開範囲が「送信サービスで閲覧可能」となっているものは駒場図書館に設置された専用端末で利用可能です。参考調査・相互利用カウンターで利用の申込をしてください。



国会図書館デジタルコレクション  
<https://dl.ndl.go.jp/>



駒場図書館の専用端末利用について  
<https://www.lib.u-tokyo.ac.jp/ja/library/komaba/user-guide/campus/NDLDC>

## ●発行元で公開していることも...!

大学の紀要や学会誌等は、発行している大学のリポジトリ\*や発行元のホームページで公開されていることがあります。雑誌・論文誌名や発行元の名称でネット検索してみるのも有効です。

\*リポジトリとは大学の学術成果物を集め、一般に公開するサービスです。その大学に所属する教職員・学生による学術雑誌投稿論文や、学位論文、紀要・学内刊行物などが公開されています。

## ●購入する

現物貸借にかかる送料より購入したほうが安価な資料もあります。発行が比較的最近の資料は書店での取扱いを調べてみることをお勧めします。国内に所蔵館がない資料についてはインターネット書店で古書を探してみてもよいかもしれません。

